

知事と焼却予定4圏域管理者との会合

1 日 時：平成29年12月27日（水）16：30～17：00

2 場 所：県庁4階 庁議室

3 出席者

亀山石巻市長（石巻広域理事長），伊藤大崎市長（大崎広域管理者），滝口柴田町長（仙南広域理事長），
浅野大和町長（黒川広域理事長）

村井知事，河端副知事，後藤環境生活部長

4 内 容

後藤部長：それでは早速でございますが時間となりましたので，知事と試験焼却予定4圏域の管理者の方々との打合せ会を始めさせていただきます。始めに知事から一言御挨拶申し上げます。

村井知事：大変お忙しいところ，また雪が降って足元が悪い中，お集まりいただきまして誠にありがとうございます。本日お集まりいただきましたのは，8，000ベクレル以下の農林業系廃棄物の処理について御意見を賜るためにお集まりいただきました。御案内のとおり，市町村長会議におきまして，この4圏域におきましては年内一斉焼却をしようではないかということで意思疎通を図りまして，今まで鋭意調整してまいりましたけれども，それぞれの圏域で事情がございまして未だ焼却に至っていないような状況でございます。しかしながら，農家の軒先に8，000ベクレル以下の農林業系廃棄物が未だに保管されたままでございまして，大変な御迷惑をおかけしている状況になんら変わりがないわけでございます。また，モニタリングポストの設置につきましては，国は約束どおり順調に整備を進めてきていただいているというような状況でございます。したがって，いつまでもこの状況をこのままにしておくわけにはいかないというのも御理解いただいているものと思います。そこで今日は限られた時間でございますけれども，「今後どうすればよいのか」ということにつきまして，私どもの考え方をお示ししつつ，皆様の御意見をぜひ賜りたいと思ってお集まりいただいたということでございます。どうかよろしくお願いを申し上げます。では座ってお話させていただきます。まずは資料についての説明を後藤部長の方からさせていただきます。

後藤部長：それでは意見交換を始めさせていただく前にお手元の資料の説明を申し上げます。まず，「1．現時点における8，000ベクレル以下の農林業系廃棄物の処理予定」を御覧ください。初めに「（1）焼却を検討する自治体がある圏域」として本日お集まりいただいた仙南，黒川，石巻，大崎の各圏域で焼却を予定してございます。次に「（2）焼却以外の処理方法を検討する圏域」でございしますが，亘理名取，登米，栗原，気仙沼の各圏域となっております。最後に「（3）農林業系廃棄物を保管していない圏域」でございしますが，仙台，宮城東部，塩竈の各圏域となっております。次に「2の指定廃棄物等処理促進市町村長会議における合意事項」を御覧ください。現時点で，県内全圏域でなく4圏域で焼却を予定しているということですが，市町村長会議における合意事項は焼却であっても農林地還元であってもまずは自圏域内で処理を開始するという内容でございましたことを改めて御確認させていただきたいというふうに思います。以上でございます。それではここで試験焼却の開始に向けた県の考え方を知事から御説明を申し上げます。

村井知事:ではまず焼却について皆様どうお考えなのかということをお聞きをしたいと思います。御案内のとおり、8,000ベクレル以下の農林業系廃棄物は家庭ごみと何らレベルが変わることがない、焼却をしても全く問題がないということは科学的に証明をされております。普段から同様のレベルの家庭ごみを焼却しております、このレベルの廃棄物を保管し続けるとすれば県内の廃棄物は何も処理できなくなってしまうということでございます。原発事故以来、国や東京電力に対しては私も割り切れない思いを持っております。しかし、自分たちで処理できるものはしっかりと処理をしていくことがなによりも重要でございます、これは、ひいては県民の利益となるものだと考えております。不安の声が大きいということも十分承知しておりますが、何が本当に県民の利益になるのかということを考えましたならば、冷静にかつ淡々と焼却を進めていくことが重要だというふうに思っております。そこで、いろいろ、皆様地元で御意見を賜っておられると思いますので、4圏域の首長さん方に圏域を代表して、「焼却をする、焼却をして処理をする」ことについてですね、もちろんすき込み堆肥化も合わせてやっていただくことについてはなんら異論はございませんけども、焼却も必ずやるんだという意思表示をですね、ここでしていただければ大変ありがたいというふうに思っておりますので、後藤部長の方から4圏域の首長さん方それぞれ御意見を聞いていただきたいと思います。

後藤部長:それでは試験焼却の開始に向けまして皆様に御意見を伺います。

村井知事:私からでいいですか。

後藤部長:はい。

村井知事:じゃあ大崎市長から、はい。

伊藤大崎市長:今日ここに臨むにあたりまして、広域を構成しております各町長さん方とも最終協議をいたしてまいりました。私の自治体の場合も市の幹部とも打合せをして臨まさせていただきました。大崎市は全域に処理しなければならない農林系汚染物15,000トン以上ございます。既にすき込みの実証は始めておりましたがすき込みだけでは処理しきれない、面積が無いあるいは時間もかかるということで、この汚染物の処理というのは、これをなし得なければ復興は終わらないという認識は前から持っておりましたし、早期に安全にということで、混焼焼却をしないで処分をするということは不可能であるということで、関係者の御理解をいただいて焼却も含めて処分しなければならないと思っております。このことは市としての政策決定をさせていただいておりますし、議会にも報告申し上げ、広域の構成自治体とも一致した考え方でございますので、そのような方針で今後とも進めていきたいと思っております。

村井知事:わかりました。じゃあ石巻市さん。

亀山石巻市長:この焼却につきましてはですね、石巻圏域の場合には東松島市と女川町の2市1町でやっておりますけども、議会等いろんな話をしながら、焼却についての合意が得られるというふうに考えております。

村井知事:わかりました。じゃあ柴田町さん。

滝口柴田町長:9月29日の広域の臨時議会です、本年11月中旬以降に試験焼却を開始するという行政報告をさせていただいて、その際に補正予算を組まさせていただきました。住民説明会を10月17日に行ってきましたし、今日はですね、広域の議会定例会がございまして、

焼却をするという方針を確認してここに臨んだ次第でございます。

村井知事：じゃあ大和町さん。

浅野大和町長：黒川圏域につきましても、これまでも焼却という方向で進めてまいりましたし予算化もしてございます。焼却するという方針でございます。

村井知事：そうしますと、合意を、地元の合意が得られた、まだ得られていないというのはありますけども、少なくとも4圏域とも焼却による処理をしっかりとやっていきたいという意思表示をしていただいたと受け止めました。では、時期でございますけど、年末年始、いろいろ行事も立て込んでおりましたし、我々も広域で調整し、家庭ゴミの広域の処理の調整もございまして、時期的な時間調整も時間も欲しいということでございまして、時期につきましては、どんなに急ぎましても、2月の月上旬以降にしか我々も対応できないということでございまして、今日の段階では2月上旬以降、できるだけ早く処理ができるように御協力をいただけたらという言質（げんち）をいただきたいと思っておりますが、私の考え方についてはいかがでしょうか。大和町さんからお願いします。

浅野大和町長：これまでの状況でございますけど、試験焼却を2月以降できるように準備してまいります。

村井知事：じゃあ柴田町さん。

滝口柴田町長：先程申しましたように11月中旬以降であれば準備が整っておりますので、2月以降であれば、継続して準備を進めたいと思っております。

村井知事：石巻市さん。

亀山石巻市長：石巻市の地域事情を申し上げますと、地域住民への説明、あるいは話し合いを続けております。その中で、今後話し合いを経て議会に予算化が必要となっておりますので、今の時点で開始時期の判断は、まだ難しいというところにありますので、もう少し時間をいただきたいと考えております。

村井知事：大崎市さん。

伊藤大崎市長：基本的な考え方は先程申し上げたとおりですし、農業団体や農家の方々、一時保管をしている方々をも含めて「早期の解決を」という御要望もいただいております。ただ、石巻市長さんが今、地域事情の話がございましたが、大崎市の場合も地域事業がございまして、必要な予算措置はまだいたしておりません。これは3つの焼却施設、1つの最終処分場がありますが、1つの焼却施設には、申入書をいただいております。最終処分場についても覚書がございまして、そのこともあり、両施設関係周辺からは反対あるいは慎重ということのそれぞれの要望、申入れなどもいただいておりますので、丁寧に説明、理解をいただくための説明を今、続けているところでありますので、その関係もありまして、予算措置は今いたしていない状況でありますので、今日の話合いもありましたので、さらに精力的に丁寧に理解をいただく努力は重ねますが、今日の時点で「いつ」ということは相手のあることでもありますので、できるだけ早く努力をしたいということ以上はなかなか言える状況ではありません。

村井知事：わかりました。御意見ありがとうございました。皆様のお話から、おおむね準備が整った圏域がある一方で準備作業の状況や地域の事情から12月議会への関連経費の予算提案を見送った圏域もあるということがわかりました。県内一斉で試験焼却を開始するにはさらに時間を要する状況であると思います。しかし農家等の一時保管を早期に解消して、県内の市町村が協力をして一步を踏み出すために当初年内中に一斉に焼却を開始することを共通の目標としてまいりましたが、当初の趣旨から県内一斉に焼却を開始することが望ましいものの、このまま調整に時間をかければ、一時保管の解消が更に遅れること、焼却を行うにしても処理終了までに長期間を要することが想定されるため、なるべく早期の着手が必要なことから、準備が整ったならば、一日も早く順次処理を開始することが重要ではないかと私は考えております。したがって、私といたしましては、焼却を予定する圏域が必ずしも全て同時に試験焼却を開始することにはこだわらず、まずは、7月の市町村長会議で合意をいただいた「自圏域内で農林業系廃棄物の処理を開始すること」を優先させていただきたいと思っております。

つきましては、「2月上旬以降、できるだけ早い段階で試験焼却を開始する」ということにいたしますが、試験焼却の開始時期につきましては、各圏域内で調整をしていただきまして、それぞれの判断に任せたいと思っております。ただ、それぞれ「お任せします」というわけにはいきませんので、その調整は県の方で責任をもってさせていただきたいと思っております。

したがって、まとめますと、「自分のところだけが先にスタートするという、1圏域だけでスタートすることもあれば、すでに調整が終わった2圏域だけでやることもあれば、3圏域でやることもあれば、4圏域全部そろった段階でやることもある」ということで、皆さんの考え方を尊重して決めさせていただきたいと思っております。

今日の段階では「2月上旬以降、皆さんの合意が整った段階で、あるいは各圏域の意思が固まった段階で焼却による処理を順次、進めていく」ということに。ここまで今日は決めさせていただきたいと思っております。

そして、その調整役は県が行うという形にさせていただきたいと思っております。それについていかがでしょうか。大崎市長から。

伊藤大崎市長：今、圏域とそれぞれの事情も含めて判断をとということでありますので、そのことに賛成いたします。是非、そうさせていただきたいと思っております。

村井知事：石巻市さん。

亀山石巻市長：開始時期については各圏域で調整させていただくことに賛同いたします。できるだけ早く議会に予算化を提案して、試験焼却を開始したいと努力したいと思っております。

村井知事：柴田町さん。

滝口柴田町長：開始時期につきましては、他圏域の状況を確認しながら、持ち帰って最終的に理事会によって決定をさせていただいて、議会に報告したいと思っております。

村井知事：大和町さん。

浅野大和町長：私のところも柴田（町長）の提案と同じで、行政事務組合ですので、理事会で期日とか進め方について協議を進めてまいりたいと思っております。

村井知事：それでは、もう1度確認させて確認させていただきますと、「2月上旬以降、できる

だけ早い時期に試験焼却を開始する」ということについては全部を合意をした。ただし試験焼却の開始の時期につきましては、各圏域で考え、検討していただき、その判断を優先する。状況によっては4圏域同時もある。3圏域になる場合もある。2圏域になる場合もある。1圏域だけが先行するという場合もあるが、それについては現時点においては、「持ち帰っていただいて御検討いただく」ということについて、これでよろしいでしょうか。

4市町長：はい。

村井知事：ありがとうございます。それでは、くどいようですけど、もう1度、今日決まったことを復唱させていただきます。1つ目は「4圏域で試験焼却を行う、試験焼却は必ず行う」。2つ目「2月上旬以降、できるだけ早い段階で試験焼却を開始するように努力をする」。3つ目「焼却開始の期日は各圏域で調整しそれぞれの判断にまかせる」。4つ目「宮城県は圏域の判断に応じて家庭ごみの広域移動に向けた準備等のための調整を行います。また、日時等の調整窓口は宮城県が行う」ということであります。

以上、今日取り決めた内容ということで、これで異論はございませんでしょうか。

4市町長：はい。よろしくおねがいします。

村井知事：それでは、その方向で来年以降、みんなで力を併せて努力をしてみたいと思います。一番大切なことはやはり県民の利益になることをするというところでございまして、農林業系の廃棄物をまず8,000ベクレル以下のものを処理する。そこから順次いろんなものに対する対処を考えていきたいと思っておりますので、その「とっかかり」でございまして、是非、皆様御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。私からは以上でございまして。

後藤部長：以上でございまして。本日は大変ありがとうございました。